

岩美中学校校舎完成式 を行いました



また、同時期にロシアの美術学校の子ども達の描いた『ロシア子どもの絵画展』も行っており、ロシア総領

インフルエンザの発生で延期となっていました岩美中学校の校舎完成式を、10月5日（月）に行いました。
当日は、多くの来賓にご来場いただき、全校生徒も併せて約400人が参加して、吹奏楽部の演奏、感謝状の贈呈、記念品の伝達などを行い、完成を祝いました。

事との交流も行われました。体育館・校舎は完成となりましたが、外構整備など中学校整備事業は、平成22年3月まで、もう少し続きます。
近隣の皆様には工事車両の通行などでご迷惑をおかけしておりますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。
また、中学校の整備に関して、ご意見・ご要望がありましたら、左記へお願いします。
岩美町教育委員会事務局学校教育係
TEL 73・1301 FAX 73・1569
E-Mail kyouiku@iwami.gr.jp

『岩美町松葉蟹の歴史』 堀 英明さん（浦富）編集!!

いよいよこの11月6日は、まちに待った松葉がにの解禁日。



このたび、松葉がにの歴史について大変よく分かる『松葉蟹の歴史』を、堀英明さんが編集されました。今回の編集のきっかけについて堀さんに聞くと、「役場正面玄関に置かれた『松葉がに王国』とつとり」として展示してある松葉がにのモデルを見たこと。」とのこと。岩美はもちろん、鳥取の特産物の王様とも言える松葉がに。しかし、この歴史について語り続ける人がほとんどいなくなっている

ことに気付き、今こそ松葉がにの歴史について、後世まで書き残しておくべきだと感じたそうです。
田後に生まれ、田後で育った堀さんは、小さな頃から海に親しみ、松葉がにについて漁師の方々から話を聞いたり、松葉がにに関することを目に触れてきたりしました。その体験をもとに「聞き学問の覚え書き」として、このたび一冊にまとめられたのです。松葉がにについてまとめたものは、県内でこの本しかないのだとか。堀さん直筆の素晴らしい挿絵も見ごたえがあります。
ご覧になりたい方は、岩美町立図書館にありますので、ぜひお立ち寄りください。

岩美南小学校 人権教育学習講演会開催

今回の講演会では、実際に義足で、体育館内を全速力で走る姿も披露。また、このように困難にめげない島袋さんを育てた「どんな困ったときも、まず自分で考えてやってみなさい」という母の育て方についても触れました。
参加者は、ひたむきに夢に向かって生きる人としての輝く姿や、また育てる立場としての手の差し伸べ方など、それぞれの立場でそれぞれが、多くのことを学びました。



10月9日（金）岩美南小学校体育館で「人としての生き方」「人と人とのつながり」などを考えるきっかけになってほしいと、島袋勉さんによる『夢をあきらめない』と題した人権教育学習講演会が開かれ、児童、保護者、地域住民ら約250人が講演会に耳を傾けました。
今回講演された島袋さんは、8年前の踏み切り事故で両足が義足になったにもかかわらず、フルマラソンや登山に挑戦し続けている沖縄県在住の（株）ラシーマの社長さんです。

鳥取県立岩美高等学校 マスコットキャラクター イワツバメの 『イワツツ』着ぐるみに なって登場

このたび、鳥取県立岩美高等学校のマスコットキャラクターとしておなじみの『イワツツ』が、着ぐるみとなって登場しました。どうぞよろしくお願ひします。

